

**知音会**

(1) 財政について

決算状況を見れば約3億3千万円の単年度資金収支の増になる。

財政の健全化に向かってはいるが、まだ安定的な状態にはなく、今後の新たな取り組みは？

また、事務経費の縮減策としてパソコンの効率よい活用を図っていくべきと思うがどうか。

**財政部長**(1) 現在、枠配分

という制度を設け、その枠の中でそれぞれの部署で事業の見直し等を行い、創意工夫をして事業を実施していくということを行っている。さらに新たな創意工夫をして事業費を縮減した場合については、インセンティブという形で、縮減した部分について、その2分の1程度を翌年度の当初予算に反映させるということを取り組んでいる。パソコンについては職員1人1台を配備していることから、その活用をさらに広めていくということと、紙ベースからの脱却を図りたいという気持ちは持っている。

**企画部長**(1) 様々な情報

についてはペーパーを極力使わないようにという指導をしているが、どうしても会議の中で資料が紙ベースになつていくところがある。今後さらに紙ベース等の見直しを進めていきたいと思っており、そういう指導をしていきたいと思っている。

(その他の質問事項)

・小・中学校の整備状況について  
・鳥獣被害対策について



**公明党**

(1) 財政健全化計画の実効性

①歳入確保対策  
既に実施されてきた施設使用料、今後も見直す予定があるか。また、市税等の収納対策として、過払い金の差し押さえによる返還で、本人の生活再建にも取り組む自治体が増えている。大村市としても積極的に推進すべき。

②歳出削減対策  
扶助費の見直しはどのように進めていくのか。

**財政部長**(1) ① 使用料について

は、歳入確保対策基本方針の中で、基本的には4年に1度総点検し、見直しをすると定めている。過払い金の差し押さえ等については本市も研究している。市として取り組むべき課題だと認識している。

**財政部長**(1) ② 基本的には

財政健全化計画に掲げた施策を計画どおり実行したいと考えている。医療費については取り組みの精度をあげることにより抑制を図りたいと考えている。

**社 民**

(1) 健全財政の確保について

平成22年度までの第4次行政改革による効果額は既に目標額を達成した。平成23年度以降の第5次行政改革の計画策定に取り組んでいるということだが、計画の方向性や目標は？

(2) あらゆる人権の尊重

男女共同参画社会の実現に向け、男女共同参画推進事業の取り組みとその成果はどうだったのか？

**企画部長**(1) 現在、行政改

革懇話会で議論していた方向性が、方向性として第4次の内容を継続しながら、市民の目線に立った創意工夫により、市民サービスの充実と質の向上を図ることとされている。市では懇話会の提言を踏まえ第5次計画を策定する。目標効果額については実施計画書策定の際に設定する。

**企画部長**(2) 男女共同参画

プランに基づき様々な取り組みを進めているが目標に達していない。これまでの取り組みを検証しながら進めていく。

**福祉政進会**

(1) 生活バス路線関連事業について

①公共交通に頼る方々の生活の足を守るためどのような取り組みをしているのか。事業の進捗状況について尋ねる。

②公共交通体系整備事業における実証運行の計画について検討されているのか。

**企画部理事**(1) ① 公共交通

体系の実態調査等を行い、その検証結果を踏まえ、幹線である野岳線、坂口線について便数を見直すとともに、乗り継ぎ・利便性向上のために、JR運行ダイヤに対応したバスダイヤの変更などを行った。

**企画部理事**(1) ② 既存のバ

ス路線との機能分担を図る必要がある、まずは既存のバス路線の再編が優先とされている。これについて現在、県営バスと協議を行っているところであり、しばらく時間をいただきたい。

**無会派**

(1) 子どもの貧困について

国連の調査では、日本は先進資本主義国で5番目に子どもの貧困率が高く、その是正が必要である。大村市の子どもの貧困をどう認識しているか。

**福祉保健部長**(1) 大村市の

貧困率は把握していないが、国の対策を見ながら福祉、医療、教育などの面から対策に取り組む必要があると考えている。

